

第39回全九州高等学校バスケットボール競技大会

公式ボックス・スコア

女子 シード決定戦

試合日：平成21年2月15日(日)
 開始時刻：12:30
 会場：宮崎市総合体育館
 コート：Bコート
 試合順：第3試合

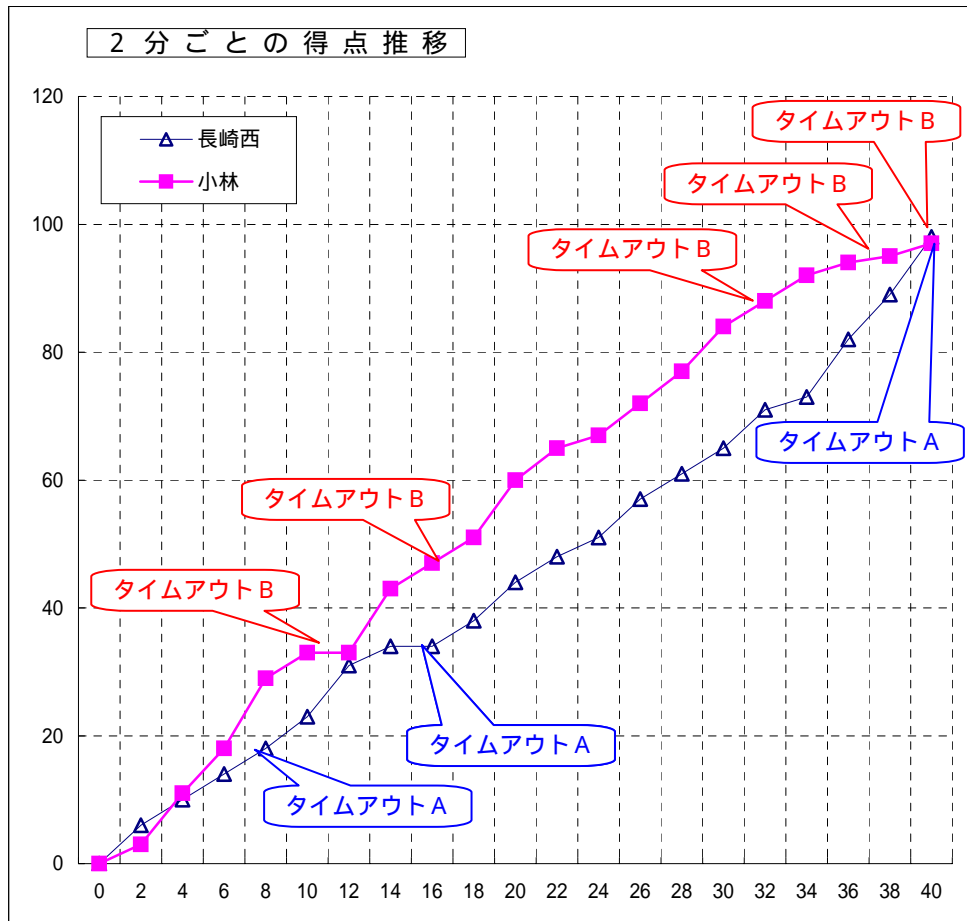
Team A		Team B															
長崎西	98	小林															
(長崎1位)	<table border="1"> <tr><td>23</td><td>-</td><td>33</td></tr> <tr><td>21</td><td>-</td><td>27</td></tr> <tr><td>21</td><td>-</td><td>24</td></tr> <tr><td>33</td><td>-</td><td>13</td></tr> <tr><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> </table>	23	-	33	21	-	27	21	-	24	33	-	13	-	-	-	97
23	-	33															
21	-	27															
21	-	24															
33	-	13															
-	-	-															
		(宮崎1位)															

Team A 長崎西 (長崎1位)

S	選手名	PTS	3 P		2 P		F T		F
			M	A	M	A	M	A	
4	原 智佳	14	2	6	4	11	0	0	3
5	堀 奈見	0	0	0	0	0	0	0	0
6	山下 真弥	0	0	0	0	0	0	0	0
7	山田 彩奈	34	0	0	14	29	6	7	4
8	山脇 彩子	4	0	0	1	2	2	4	1
9	福野 美樹	2	0	1	1	4	0	0	5
10	馬場 望	3	1	4	0	4	0	0	2
11	永峯 香子	3	1	3	0	2	0	0	2
12	平田 彩乃	38	0	1	15	27	8	15	4
13	山崎 智子	0	0	0	0	0	0	0	0
14	大川 明夏	0	0	0	0	0	0	0	0
15	上村 彩	0	0	0	0	0	0	0	0
16	古賀 方子	0	0	0	0	0	0	0	0
17	吉田 美咲	0	0	0	0	0	0	0	0
18	安部 夏海	0	0	0	0	0	0	0	0
尾崎 雅史/TEAM									0
合計		98	4	15	35	79	16	26	21
RATE			26.7%	44.3%	61.5%				

Team B 小林 (宮崎1位)

S	選手名	PTS	3 P		2 P		F T		F
			M	A	M	A	M	A	
4	上妻 朱奈	27	5	18	6	6	0	0	1
5	江藤 綾子	30	0	0	14	27	2	5	4
6	八崎 友里慧	15	0	4	5	10	5	6	1
7	永田 久美子	0	0	0	0	0	0	0	0
8	有尾 美咲	0	0	0	0	0	0	0	0
9	谷内 里穂	0	0	0	0	0	0	0	0
10	寺田 彩香	0	0	0	0	0	0	0	0
11	奈須 琴美	19	3	4	3	6	4	4	5
12	岡松 永莉	0	0	0	0	0	0	0	0
13	金丸 琴美	0	0	0	0	0	0	0	0
14	瀧砂 貴恵	0	0	0	0	0	0	0	0
15	森満 亜衣	0	0	0	0	0	0	0	0
16	横山 真美	0	0	0	0	0	0	0	0
17	嶋田 琴乃	4	0	0	1	1	2	3	4
18	早稲田 菜月	2	0	2	1	3	0	2	4
西田 次良/TEAM									0
合計		97	8	28	30	53	13	20	19
RATE			28.6%	56.6%	65%				



【戦評】
 第1ピリオドは両チーム共にハーフコートマンツーマンでゲームスタート。長崎西は高さを活かしてインサイド主体、小林はドライブとターンオーバーからの速攻で互いに得点を重ね23 - 33小林リードで終了。第2ピリオドは長崎西が出だしリズムをつかむが小林もタイムアウト後リズムを取り戻し44 - 60の小林リードで前半を終える。第3ピリオドは長崎西が3 - 2のゾーンディフェンスでリズムを変えようとするが、小林は中・外とテンポ良く攻め65 - 84と小林リードで終了。第4ピリオドは残り8分から長崎西が2 - 2 - 1オールコートプレスを仕掛け、小林のリズムが変わり出す。残り5分長崎西が#10馬場、#11長峯の連続3Pで10点差とし、その後も#7山田、#12平田のインサイドで攻め続け、残り1分30秒96 - 95とバスケットカウントで逆転に成功。小林も粘り、一度は再逆転するが残り29秒、長崎西#7山田のゴールしたシュートで再々逆転しそのまま逃げ切りタイムアップ。第4ピリオド33 - 11と長崎西の追い上げが光ったゲームであった。

主審 川原 禎仁 副審 島袋 旬 記入者 代永祐一郎・中川拓